

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年11月14日

【会社名】 曙ブレーキ工業株式会社

【英訳名】 AKEBONO BRAKE INDUSTRY CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 C E O 宮 地 康 弘

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋小網町19番5号

【電話番号】 03(3668)5171 (代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 C F O 草 薙 仁

【最寄りの連絡場所】 埼玉県羽生市東5丁目4番71号

【電話番号】 048(560)1501

【事務連絡者氏名】 経理部長 莊 原 健

【縦覧に供する場所】 曙ブレーキ工業株式会社 Ai-City(本社)
(埼玉県羽生市東5丁目4番71号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2019年11月12日

(2) 当該事象の内容

減損損失

主に国内事業の売上高が、今後、中長期的に減少する見込みであることから、減損損失を特別損失に計上いたしました。

事業構造改善費用

事業再生ADR手続に関連する費用（FA費用・財務DD費用などを含む）として、事業構造改善費用を特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2020年3月期第2四半期決算において、下記の特別損失を計上いたしました。

連結決算

減損損失 24,020百万円

事業構造改善費用 1,155百万円

個別決算

減損損失 20,926百万円

事業構造改善費用 1,155百万円

以 上